

腫瘍内科

- ・進行がん患者と家族の食に関する苦悩の評価尺度の信頼性と妥当性の検討に関する多施設共同研究(20-8)

**進行がん患者と家族の食に関する苦悩の評価尺度の信頼性と妥当性の検討に関する
多施設共同研究**

1: 対象

調査施設の緩和ケア外来・緩和ケアチーム(一般病棟)・緩和ケア病棟で始めて専門的緩和ケアを受ける患者

2: 目的

本研究では先行研究から抽出した項目で作成した患者と家族それぞれの食に関する苦悩の評価尺度の信頼性と妥当性を検討することを主目的とする。あわせて、それら調査票を使用し患者と家族の食に関する苦悩と患者因子(年齢・性別・がん病名・BMI・体重減少率・ECOG PS・治療場所・治療状況・NIS・食事摂取量・家族の有無など)あるいは家族因子(年齢・性別・患者との続柄)との関連性を検討する。また患者と家族それぞれの食に関する苦悩とうつとの関連性を調べる。

3: 研究に用いる試料、情報の種類

調査方法は自記式質問紙による郵送調査である。回答があった全ての対象に対し信頼性の検証のための再調査を行う。

4: 収集した情報の公表

研究対象者には研究用番号を付し匿名化を行う。研究用番号と個人識別情報(氏名・カルテ番号)を結ぶ対応表は、各施設の研究責任者が管理し、匿名化した状態のデータのみを収集する。研究責任者は外部とは独立したパーソナルコンピュータでデータを管理し、研究責任者しか知らないパスワードを設定し、コンピュータをセキュリティーの厳重な部屋に保管することにより、情報の漏洩に対する安全対策を講じる。また、対応表は外部には提供することはない。また、研究結果の報告、発表に関しては個人を特定される形では公表しない。

5: 利益相反

2020 年度「笹川保健財団研究助成(研究)」の研究の一環として実施する。国立がん研究センター所属の研究者の利益相反は、国立がん研究センター利益相反委員会が管理し、その他の研究機関に所属する研究者の利益相反は各施設が管理する。

6: 連絡、問い合わせ先

研究対象者及びその関係者からの相談については、下記窓口にて対応する。相談は原則として電話又は電子メールで行うこととし、研究代表者が責任をもって対応する。

(相談窓口)

国立がん研究センター 中央病院 緩和医療科

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL: 03-3542-2511 E-mail: kojiamano4813@gmail.com

研究代表者: 天野晃滋

調査対象施設の相談窓口はそれぞれの研究責任者が責任をもって対応する。

三菱京都病院 腫瘍内科・緩和ケア内科

〒615-8087 京都市西京区桂御所町 1 番地

TEL: 075-381-2111

研究責任者: 谷山朋彦

